

令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	富田さとにわ耕園（千葉市富田都市農業交流センター）
条例上の設置目的	都市部と農村部の交流を図るとともに、農業を振興することにより、地域の活性化に寄与することを目的とする。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	都市農業交流センターを活用し、都市部の住民が自然にふれあう機会を増やすことに加え、地域農業の振興を目的とする。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	都市部の住民が自然と触れ合う場所を提供することに加え、研修室を活用した農業研修やイベント等のソフト事業を展開し、利用者に農村部の魅力をPRする。
制度導入により見込まれる効果	都市部と農村部の交流や農業振興を促進し、市民サービスの向上の効果を見込んでいる。
成果指標※	① 来場者数 ② 研修室稼働率
数値目標※	① 年間110,000人 ② 年間稼働率20%
所管課	経済農政局農政部農政課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	富田町管理運営組合
構成団体 （共同事業体の場合）	
主たる事業所の所在地 （代表団体）	千葉市若葉区富田町7-1-1番地1
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年）
選定方法	非公募
非公募理由	地域の活力を積極的に生かした管理運営を行うことで、地域活性化に寄与するため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

（1）成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	R1年度実績	達成率※
来場者数	110,000人	142,544人	129.6%
研修室稼働率	20.0%	18.2%	91.1%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

（2）その他利用状況を示す指標

指 標	R1年度実績
—	—
—	—

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	R1年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
指定管理料	実績	31,996	31,013	実績－計画	0	
	計画	31,996	31,013	計画－提案	△ 1,139	社会経済情勢等により減額
	提案	33,135	33,135			
利用料金収入	実績	281	277	実績－計画	39	既存利用団体の利用時間数の増加
	計画	242	242	計画－提案	△ 4	
	提案	246	244			
その他収入	実績	47	42	実績－計画	△ 3	自動販売機用電気料・利息
	計画	50	50	計画－提案	50	
	提案	0	0			
合計	実績	32,324	31,332	実績－計画	36	
	計画	32,288	31,305	計画－提案	△ 1,093	
	提案	33,381	33,379			

イ 支出

(単位：千円)

費目	R1年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
人件費	実績	6,830	7,626	実績－計画	△ 1,170	天候等による現場作業の減による
	計画	8,000	7,000	計画－提案	970	(※)
	提案	7,030	7,030			
事務費	実績	3,981	3,890	実績－計画	△ 304	消耗品費の削減
	計画	4,285	3,650	計画－提案	△ 372	(※)
	提案	4,657	4,657			
管理費	実績	20,656	19,201	実績－計画	653	園内維持管理・修繕費の増
	計画	20,003	20,655	計画－提案	△ 1,691	(※)
	提案	21,694	21,692			
委託費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
その他事業費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
間接費	実績	—	—	実績－計画	—	
	計画	—	—	計画－提案	—	
	提案	—	—			
合計	実績	31,467	30,717	実績－計画	△ 821	
	計画	32,288	31,305	計画－提案	△ 1,093	
	提案	33,381	33,379			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		R1年度	【参考】 H30年度
自主事業収入	実績	5,617	5,402
その他収入	実績	—	—
合計	実績	5,617	5,402

イ 支出

(単位：千円)

費目		R1年度	【参考】 H30年度
人件費	実績	350	136
事務費	実績	535	705
管理費	実績	—	—
委託費	実績	2,992	3,240
使用料	実績	—	—
事業費	実績	—	—
利用料金	実績	—	—
その他事業費	実績	—	—
間接費	実績	—	—
合計	実績	3,877	4,081

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		R1年度	【参考】H30年度
必須業務	収入合計	32,324	31,332
	支出合計	31,467	30,717
	収支	857	615
自主事業	収入合計	5,617	5,402
	支出合計	3,877	4,081
	収支	1,740	1,321
総収入		37,941	36,734
総支出		35,344	34,798
収支		2,597	1,936
利益の還元額		—	—
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
来場者数110,000人の達成	A	142,544人(129.6%)
研修室稼働率20.0%の達成	C	18.22%(91.1%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	指定管理料31,996千円 提案額33,135千円(96.6%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	C	C	適正に執行体制が整えられている。
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	C	C	適正に、施設の維持管理が行われている。また提案されていたシバザクラ、桜、ツツジ、アジサイ、コスモス、ヤマユリの整備以外にも、ネモフィラ、ポピー、ピンポンマムなど、1年を通じ、園内にて花が楽しめる植栽管理を実施したと評価できる。
施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	C	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。また、ホームページやチラシ等により施設のPRが行われている。
開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実			
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング	C	C	アンケート調査を行い、利用者の意見や要望に基づき、利用者サービスの充実を図っている。
(3) 施設における事業の実施	C	C	提案書のとおり、事業が行われている。
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	C	C	障害者雇用はないが、積極的に市内業者への発注、市内在住者の雇用が行われている。

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
<ul style="list-style-type: none"> 概ね事業計画どおりの事業運営が行われている。 今後とも施設のPRを行い、来場者を増やすのみならず、特に研修室については利用方法の提案等を周知し、稼働率向上に努められたい。 	平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ホームページやチラシ配布等により施設のPRを継続するとともに、Facebookを活用し、来場者数の増加を図った。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	管理事務所脇・駐車場休憩所にアンケート用紙と回収箱を設置した。								
	回答者数	90件								
質問項目	1 住まい 2 年代(※) 3 何を見てきたか(※) 4 利用目的(※) 5 清掃状況 (※)複数回答あり									
	結果	1. お住まいはどちらですか。								
中央区		美浜区	稲毛区	花見川区	緑区	若葉区	千葉市合計	千葉市外	未記入	合計
13		4	10	2	13	21	63	22	5	90
14.4%		4.4%	11.1%	2.2%	14.4%	23.3%	70.0%	24.4%	5.6%	100.0%
【指定管理者コメント：来場者の多数は千葉市民であり、春の時期に市外からの来場者が増えた。】										
2. 年代をおしえてください。										
20歳代以下		30~40歳代	50~60歳代	70歳以上	合計	参考：昨年度市外来場者13名				
15		15	41	19	90	参考：昨年度20名以下1人				
16.7%		16.7%	45.6%	21.1%	100.0%	【指定管理者コメント：50歳代以上が6割を占めているが、20歳代以下が増加している。】				
3. どのようにして、交流センターを知りましたか(複数回答あり)										
市政だより	新聞	ホームページ	ネット、ブログ	知人の紹介	その他	合計				
15	3	9	15	28	23	93				
16.1%	3.2%	9.7%	16.1%	30.1%	24.7%	100.0%				
【指定管理者コメント：知人の紹介が多い。ネット関係が増えている。】										
4. 施設の利用目的は、何でしょうか。(複数回答あり)										
自然とのふれあい	会議や研修	季節の花を見に	農産物の直売	その他	合計					
37	2	61	20	7	127					
29.1%	1.6%	48.0%	15.7%	5.5%	100.0%					
【指定管理者コメント：季節の花の見学や自然とのふれあい目的が8割を占めている。】										
5. 施設については定期的に清掃をしています。特にトイレの清掃に配慮しています。										
きれい	普通	汚れていた	未記入	合計						
58	29	3	0	90						
64.4%	32.2%	3.3%	0.0%	100.0%						
【指定管理者コメント：トイレは「きれい」と「普通」で概ね良好である。】										

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
休憩所の丸太イスを安定したものに交換してほしい。	丸太イスの底面を切断し、安定させました。
花木の名前を書いてください。	花壇などに、名札などを設置しました。
直売の種類が少なかった。	地元野菜・農産物などのため、数量が限られていることを説明しました。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・本館、駐車場ならびに四阿（あずまや）の清掃業務は、週2回のローテーションどおりほぼ順調に実施した。 ・また、シバザクラ・コスモス見物等来場者の多い時期は、衛生面に配慮し、清掃実施の時間帯を来場者のピーク後に行った。 ・植栽等園内管理作業は、概ね円滑に業務が遂行出来たと思われる。 ・自主事業については、農業体験農園の他、ジャガイモ・落花生・枝豆・サツマイモオーナー制度等全体的に「かなり満足な状況」と思われる。 ・地元農産物の販売等も、場所・要員を工夫しながら、主に春・秋を中心に実施し、来場者サービス・交流面等で寄与したと思われる。 ・本年度は、台風・大雨による被害が生じ、利用者に不便を掛けた場面もあった。
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営業務、施設維持管理業務については、概ね事業計画どおり実施されていた。 ・植栽維持管理業務については、当初提案のシバザクラや季節の花々の整備とともに、ネモフィラ、ポピー、ピンポンナムなどの花の整備・管理も積極的に行い、年間を通じて花を楽しめる場所として運営していると評価できる。 ・来場者数は、目標数値を3割増で達成しており、年間を通じた花の管理やイベント・自主事業の実施など施設の魅力を向上させる管理者の努力によるものと評価できる。今後も、地域や学生との連携による創意工夫のある取り組みを実施し、リピーターおよび新たな来園者を呼び込めるよう期待する。 ・以上を踏まえ、概ね市が求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていると判断できるが、研修室については稼働率が低いことから、研修室の存在をPRするなど、稼働率向上に努められたい。
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・概ね事業計画どおりの事業運営が行われている。 ・今後とも施設の管理運営を通じて、魅力を向上させ来場者を増やすのみならず、新たな活用法も含め研修室稼働率向上に努められたい。
